

平成17年度大気中の石綿粉じん濃度調査の結果について

県内における一般大気環境中の石綿（アスベスト）濃度の実態を把握するため、平成17年度に実施した調査の結果は、下記のとおりです。

記

1 調査期間

(1) 第1回：平成17年12月13日～12月21日

(2) 第2回：平成18年3月27日～4月4日

(各調査地点において、第1回は1日、第2回は3日間調査を実施)

2 調査地点

鳥取、倉吉及び米子市内の各2地点（住居系地域及び商業系地域）：計6地点

3 分析機関

鳥取県衛生環境研究所

4 結果の概要

各調査地点の平均値はND（不検出）～0.11本/Lの範囲であり、ほとんどの地点で石綿は検出されなかった。

また、すべての地点で、全国における調査結果の平均値以下であった。

なお、測定地点毎の結果は表のとおり。

表 調査地点別の石綿粉じん濃度調査結果

(単位：本/L)

地域区分	調査地点		実施回	1 調査日	2 平均値 (幾何平均)	参考値 3	
	名称	所在地				H17全国調査平均値	敷地境界基準
住居系地域	鳥取保健所	鳥取市江津	第1回	H17.12.14	ND	0.23	10
			第2回	H18. 3.27 ~4. 4	ND		
	倉吉保健所	倉吉市東巖城町	第1回	H17.12.13	ND		
			第2回	H18. 3.27 ~3.31	ND		
	福米東公民館	米子市西福原	第1回	H17.12.21	ND		
			第2回	H18. 3.29 ~3.31	0.11		
商業系地域	栄町交差点局	鳥取市栄町	第1回	H17.12.14	ND	0.23	
			第2回	H18. 3.27 ~3.30	0.11		
	倉吉ほっとプラザ	倉吉市上井	第1回	H17.12.13	ND		
			第2回	H18. 3.27 ~3.31	ND		
	米子保健所	米子市東福原	第1回	H17.12.21	ND		
			第2回	H18. 3.29 ~3.31	ND		

1 第1回は、4時間×1回測定。第2回は、3日間(4時間×3回)測定。なお、アスベストモニタリングマニュアル(平成5年環境庁)では、3日間(4時間×3回)測定することとされている。

2 第2回は、実施期間内に3日間測定して得られた測定値を幾何平均した値。

なお、幾何平均を求める際、各調査日の測定結果がND(不検出)の場合、0.11本/Lとして算出し、3日間ともNDであった場合は「ND」と記載した。

(0.11は、「計数した視野(50視野)で1本の繊維が計数された」と仮定して算出した値である。)

3 H17全国調査平均値：平成17年度に環境省が実施した全国調査における地域区分ごとの平均値
敷地境界基準：大気汚染防止法で規定されている、特定粉じん発生施設を設置する工場(石綿製品製造工場等)の敷地境界における基準。